

# 呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にご連絡ください。

① 該当者	当院において胃癌の手術を受け、先行研究である「JACCRO GC-07(START-2)試験」に参加されている患者さん			
② 研究課題名	「StageⅢの治癒切除胃癌に対する術後補助化学療法としてのTS-1+Docetaxel併用療法とTS-1単独療法のランダム化比較第Ⅲ相試験(JACCRO GC-07(START-2))」におけるバイオマーカー研究			
③ 実施予定期間	2018 年 7 月 ~ 2025 年 9 月			
④ 実施機関	呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	砂川 優	所属	聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学講座
⑥ 当院の研究責任者	氏名	田代 裕尊	所属	呉医療センター 外科
⑦ 使用する試料	収集する試料は過去の胃癌手術において取り出された腫瘍の組織標本です。 ※残余検体は、研究終了後3年間研究代表者の施設において厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 測定結果は、研究事務局において、研究終了後5年間を経過した日もしくは最終の研究結果公表について報告された日から3年間を経過した日のいずれか遅い日まで厳重に保管されます。 ※当院の研究者、研究代表者、研究事務局、などが収集した情報を取り扱います。 ※研究事務局:特定非営利活動法人 日本がん臨床試験推進機構(JACCRO)			
⑧ 目的	この研究は、腫瘍組織から取り出した腫瘍のタンパク・遺伝子の情報がドセタキセルまたはTS-1の治療効果にどのように関係しているかを調べることで、TS-1とドセタキセルの併用治療による効果をより正確に診断できるようにしようとするものです。			
⑨ 方法	収集した腫瘍組織から、タンパクおよびDNA・RNAを抽出し、TS-1あるいはドセタキセルの治療効果と関わりがあると考えられるタンパク・遺伝子について測定します。この研究では、このタンパク・遺伝子が他の人の腫瘍とどのように違うのか、さらにTS-1とドセタキセルを併用した治療による効果との関係がどのようになっているのかを調べます。試料の送付に際しては、個人を特定できない符号を用い、残った試料は研究施設からすべて回収いたします。  ※バイオマーカー測定施設:株式会社DNAチップ研究所(所在地:東京都港区)			
⑩倫理審査	倫理審査委員会初回承認日	2018 年 7 月 19 日		
	院長承認日	2018 年 7 月 19 日		
⑪公表	個人情報保護をうけて、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先	鈴木 崇久	電話	0823-22-3111(代表)
	呉医療センター 外科			

呉医療センター院長